

小5国語 出題のねらいと対策

1 漢字の読み書き 77.5%

ねらい：漢字の読み書きが正確にできるかを問う。

分析と対策：読みは、ほかの読み方がないかを調べ、書きは漢字を正確に覚えましょう。

2 漢字・語句の知識 75.0%

ねらい：象形文字、指事文字、会意文字、形声文字の区別について問う。
和語・漢語・外来語の理解を問う。

分析と対策：漢字の成り立ちについて種類を把握し、それぞれの漢字を確認しましょう。和語と漢語のちがいにも注意して、語彙力を増やしましょう。

3 物語文の読み取り 50.0%

ねらい：どのような場面を中心に物語が展開しているのかをおさえ、それぞれの登場人物の心情をつかむ。

分析と対策：「抱きしめてBIWAKO」への参加を呼びかける友美と咲ですが、風間先生もほかのクラスメイトもその話には乗ってきませんでした。そのことへの咲の怒りと、友美ががんばってくれたことへの咲のうれしさを読み取りましょう。(1)咲の心情を読み取ります。(2)(3)風間先生がどのようなことを言いたいのかをつかみます。(4)友美の心情を考える問題です。友美の「こんなもんやて」は何について言っているのかを考えましょう。そして、友美や咲の発言に対して、クラスメイトはどのような反応だったのかもおさえます。

さらに、「こんなもんやて」と言っています。本来の友美の気持ちも読み取りましょう。(5)友美の態度と本心のちがいをつかむ必要がある問題です。態度自体は「つっけんどん」であり、言い方も「荒っぽかった」のですが、本心では咲の言ったことを受け入れていたことをつかみましょう。(6)文章全体から咲の人物像を読み取る問題です。

4 説明文の読み取り 55.6%

ねらい：文章の題材が何かを読み取り、そこから問題に的確に答えることができるかを問う。

分析と対策：猫と犬のちがいについて、その習性にふれながら述べられた文章です。(1)「平原で暮らした犬」と「森で暮らした猫」が、どのような「行動パターン」だったのかを読み取る問題です。(2)(5)(6)猫の習性に関する問題です。(3)犬の特徴に関する問題です。犬の排泄に関して述べられている部分をまとめましょう。(4)前後の内容からふさわしい接続語を選ぶ問題です。(7)猫と犬それぞれの生き方を、人間がきちんと理解しておくことが大切だという筆者の主張を読み取りましょう。

全体の平均点は 62.2点です。大問別テーマのうしろの数字は、全体の大問別正答率です。個人成績表を見ながら、不得意テーマに対する今後の学習の方針を見つけましょう。